

平成30年度 学校関係者評価

認定こども園 大阪千代田短期大学附属幼稚園

本園の学校関係者評価の委員会を開催し、幼稚園運営の改善を図るために検討した評価結果について報告します。ただし、現時点では第1回目だけの開催なので、第2回目の委員会終了後、追って、その評価結果を報告いたします。

1. 全体的評価

本園の教育方針、教育目標、保育内容等については、園児の育ちの姿が明確にされており、概ね良好である。未就園児対象事業「ぼっぼクラブ」や「ちびっこひろば」の取り組み等に見られる積極的な姿勢は評価されてよい。地域の祭りや中学校区の健全育成行事、駅頭でのあいさつ運動等、地域行事にも参加する園児の姿は、みんなに元気を与える取り組みで大いに評価したい。園での活動やPTAでの取り組みなどの写真を、ホームページなどで多くアップされたり、内容の工夫ができています。今後もより効果的に取り組まれることを期待したい。

2. 学校関係者評価の委員

No	氏名	
1	山田 由紀子	元大阪千代田短期大学講師
2	小坂 真	地域住民（卒園児保護者）
3	坂根 未央	PTA代表
4	坂元 美由紀	PTA代表
5	芳賀 延子	PTA代表
6	中川 那帆	PTA代表
7	吉國 准子	PTA代表
8	松本 裕子	PTA代表

3. 開催日

第1回 2018年6月5日（火）

第2回 2019年1月22日（火）予定

4. 委員から出されたその他の主な意見

- ・「保護者と共に」をモットーにされているPTA諸活動は役員さんを中心に協力的に頑張っている印象が強い。働いている保護者の方も多いが、参加出来る時には積極的に動いてくださる方が多く、子ども達のためという気持ちをもった方がいて心強い。
- ・諸行事への高校生ボランティア参加者がふえてきている点は、「5年一貫教育」を掲げる学園の強みだと思う。高校生ボランティアには、7月に行なわれる「なつまつり」、12月の「PTA主催バザー」では、ゲームコーナーを企画・運営をしてもらうことになっているが、将来保育を目指す生徒たちの学びの場であることと、保護者の要求と重なる場をできるだけ持てるとうい。
- ・防災、危機管理の面でヒヤリハットなど、教職員全体で考え、常日頃の取り組みを大事にしてほしい。